

いきいき福祉

共済会だより

+PLUS+

01/ Interview

社会福祉法人名古屋文化福祉会

名古屋文化キンダーホルト

いきいきワーカー / 「生まれてきてよかった」と思える、誰ひとり取り残さない支援

03/ 社会福祉法人さわらび会
障害福祉サービス事業所 明日香
取組み / 職員紹介

05/ 社会福祉法人恩賜財団 愛知県同胞援護会
特別養護老人ホーム 春緑苑
取組み / 職員紹介

07/ 愛知県福祉人材センターからのお知らせ

vol.50

2023.03

「名古屋文化キンダーホルト」太田みなみさんを紹介します

こどもたちの
安心安全なくらしのために。

職員紹介

太田みなみさん

社会福祉法人 名古屋文化福祉会

名古屋文化キンダーホルト

施設設立年 昭和60年

法人名 社会福祉法人 名古屋文化福祉会(ナゴヤブンカフクシカイ)

施設長 岩田 正人

定員 42名

職員数 40名

市町村名 長久手市

他のサービス

- ・地域小規模児童養護施設
フオワイエ
- ・地域小規模児童養護施設
ログ・カメリアの丘

施設の特長

家庭で暮らすことが困難になった子どもたちを、家庭に代わり公的な責任において保護し、子どもたちの権利と人権を護ることを使命としています。「ここは安心、安全な場所である」ということを伝えながら、一人ひとりの子どもと向き合い、時間をかけて心の回復を目指すとともに、自立し社会で生活できるまでをきめ細やかにサポートします。



「生まれてきてよかった」と思える、誰ひとり取り残さない支援

当施設には2～18歳までの子どもたちが入所し、施設で遊戯活動をしたり学校へ行ったりと、それぞれが自主的な生活を送っています。広々とした施設内には、いつでも温かい食事を提供



できる食堂や、心のケアが必要な児童が利用できるセラピールーム、自分の好きなものを

飾って過ごせる居室などがあり、子どもたちにとって安心、安全な居場所を提供しています。退所後もいつでも戻って来られる実家として、暖かく迎え入れることで、「生まれてきてよかった」と思える、誰ひとり取り残さない支援を目指しています。

地域活動にも積極的に参加し、地域の方々にご理解、ご協力いただけるよう努めています。

——ここで働き始めたきっかけを教えてください。

小さいころから幼稚園の先生になりたいと思っていました。児童教育を学べる短大へ進んだのですが、そこで2年生のときにキンダーホルトに実習に訪れました。そのときに、当時小学校5年生だった子が懐いてくれて、実習が終わって帰るときに「また遊びに来てね」ってお手紙をくれたんです。キンダーホルトは、実習が終わったらそれで関係が途切れるのではなく、施設の行事があるときは声をかけてくれるんですが、そういった施設の温かい雰囲気や、子どもたちと遊んだ思い出が楽しくて、他の施設を受けることなくここに来ました！



——現在の仕事内容と一日のスケジュールを教えてください。

仕事内容は、ほぼ「お母さんの一日」という感じですね！早番と遅番の二交代制なのですが、早番のときは6:15に出勤して寝ている子どもを起こすところから始まります。その後は朝食の支度と学校への送り出し。学校へ行っている間に洗濯や掃除をします。学校に行かずに園に残っている子もいるので、その子どもたちと遊んだり出かけたりもします。12:00になるとお昼ご飯をみんなで囲みます。午後から事務作業を少しやって、遅番の人へ引き継ぎの準備をして、15:00に退勤です。

遅番の日は13:15に入れ替わりで出勤し、学校から帰ってくる子どもたちを出迎えます。宿題を見たり遊びの相手をしたりして、

18:00にはみんなで夜ご飯です。子どもたちと一緒にお風呂に入って寝かしつけ、22:00に退勤します。



——働きやすいと感じる点がありますか？

キンダーホルトは、やりたいと思ったことを自主的にやらせてくれる環境だなと思います。たとえば、定期的にお出かけをするときも、行き先を子どもたちと相談して決めますし、職員が子どものためにこういうことをしてあげたい！と思った時も、職員の皆さんはすぐ後押ししてくれます。決められたことだけをやるのか、これはやってはいけないとか、そういった厳しいことがなく、子どものために思って自主的に行動できるので働きやすいと感じます。



——思い出に残っているエピソードはありますか？

入社して1年目のときのことでした。初めて担当を受け持ったこともあり、どう接したらいいかわからないことがあったんです。でも自分なりに考えて関係性を築いていくうちに、少しずつ距離が縮まっていったのがわかりました。

でも、その子が家に帰れることになって。最後にお別れの時間があったのですが、ずっと私に「抱っこ」ってせがんできたんです。私も離れたくなくてずっと抱っこしていました。そのあと、自分に「私がいなくなるのさみしい？」って聞いてくれて。私も「うん、さみしいよ」と答えて、そのときは笑顔でさよならしたのですが、家に帰ったら泣けてきてしまっ。たくさん悩んだけど、そのぶんちゃんと子どもにも伝わっていたらいいな、と思いました。他にもたくさんあります。ここで出会う子との全てが大切な思い出です。

——仕事を通じてどんな自分になりたいですか？

正直、今は子どもと向き合うので精一杯で(笑)。でもそれだけではなく、しっかり後輩のことも気にかけてあげられるような人になりたいです。あとは、いつでも明るく、キンダーホルトのお姉さんとして子どもたちと楽しく過ごせてくれたらいいなと思います。





社会福祉法人 さわらび会

障害福祉サービス事業所 明日香



施設設立年 昭和58年

法人名 社会福祉法人 さわらび会

定員 60名
(生活介護事業40名/
就労継続支援B型事業20名)

職員数 73名
(グループホーム職員含む)

市町村名 豊橋市

他のサービス

- ・居宅介護事業所
- ・共同生活援助事業所
(グループホーム)

施設の特長

さわらび会グループ(愛知県豊橋市)は、医療法人・社会福祉法人・学校法人で構成。療養型病床や老健施設、有料老人ホーム、在宅サービス、障害者施設などを擁す「福祉村」を核に、60年以上にわたり市内で総合的な医療・福祉事業を展開しています。のどかな田園風景のなかに馴染むように広がる「福祉村」には、特別養護老人ホームや障害者支援施設、病院に保育園、クッキー製造工場に公園など多彩な施設を有し、入居者・利用者一人ひとりがそれぞれの場所でいきいきと過ごしています。与えられた能力を伸ばしながら、「誰かの役に立てる幸せ」を感じられるような福祉サービスを提供しています。

働く楽しさ・喜びを感じられる、自立支援施設

「障害福祉サービス事業所 明日香」では、障害を持った方がいきいきと自立した生活を送れるよう、「就労支援」と「生活介護」の両面でサポートしています。まずは自らの意志で楽しく働いていただけるよう、クリーニング作業、クッキー作り、自然栽培農業によるお米作り、ウエス作りなどでそれぞれの能力に合わせたお仕事を提供しています。はたらくことを通じて工賃を得る喜びや、誰かのために働く喜びを知っていただくことで、社会参加の実現を支援しています。また、アートや陶芸、書道や貼り絵などの創作活動にも注力するなど、一人ひとりの個性を活かし、伸ばす取り組みも積極的に行なっています。



当事業所では、充実した日常生活を送ることができるよう、入浴や排泄、食事の介助なども行なっています。生活に関わる全般において、利用者の持つ可能性を広げられるようなサポートを心がけています。



利用者も職員も夢中になれる、さまざまな活動

当施設では、はたらくことや創作活動のほかにも、フライングディスクなどのスポーツや、外部講師によるリトミックなど多様な活動を実施しています。創作活動のときに見せる真面目な表情から一変、弾けるような笑顔で元気に走ったり、声を出して喜んだり、明るい表情で思い切り楽しんでます。ときには職員も一緒になって楽しみながら行動を分かち合い、充実したひとときを過ごしています。

また、2023年3月にはFC店としてベーカリーショップ「小麦の奴隷」の運営も開始。健常者と障害者が一緒に働きながら、



こだわりのパンの数々や事業所で製造したクッキーやシフォンケーキ、雑貨なども販売する「エンタメパン屋」として、オープン以来好評をいただいています。今後も地域の方々に見守っていただきながら、新たな社会活動にも貢献していきたいと思っています。



職員紹介

副施設長
サービス管理責任者
安田葉子さん

- 勤務年数 15年目
- 趣味 旅行(特に沖縄)、ドライブ、子どもと過ごすこと
- 性格 サバサバしている、いろいろなことに興味を持つ

「人の役に立つ仕事がしたい」と、学生のころからなんとなく思っていました。中学生のとき職場体験で訪れた身体障害者施設での体験で、福祉という仕事に興味を持つようになり、大学では知的障害者への学びも深めました。「さわらび会」のことは、名前は知っていましたが、実は入社するまでは一度も来たことがなく、「明日香」に配属になって初めて訪れました。自然豊かな場所で環境も良く、毎日利用者さんたちと接するのも楽しくて、気づけばあっという間に15年が経っていました。

今は副施設長ということもあり、利用者さんのケアプランを考えたり、各施設との連携を

取ったりといったデスクワークが中心ですが、利用者さんと会話するのは大好きです。できないことができるようになる瞬間や、嬉しそうに何かを伝えようとしてくれるときなど、毎日の些細な全てが、私にとってのやりがいです。

数年前、育児休暇から復帰しましたが、「福祉社」の敷地内には保育園もあるので、働きやすさも抜群です。子育てしながら長く働ける環境が整っているのは、とてもありがたいですね。これからも「楽しく働いているうちに、もうこんなに年数が経っていた!」と思えるような、充実した日々を過ごしたいです。



Comment

一日の業務の流れ

- 8:30 出勤、朝礼
- 9:00 利用者の受け入れ、デスクワーク、各事業所や店舗のサポートにまわる
- 12:00 昼食
- 13:00 利用者と散歩
- 13:30 デスクワーク
- 16:00 見送り、送迎車の運転
- 17:30 子どもを迎えに行く、帰宅



社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会

特別養護 老人ホーム 春緑苑

施設設立年 昭和61年

法人名 社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会
(アイチケンドウホウエンゴカイ)

定員 特養170名/短期24名

職員数 136名(正規・嘱託・パート)

市町村名 春日井市

他のサービス

- ・デイサービス
- ・ヘルパーステーション
- ・福祉用具貸与事業所
- ・グループホーム
- ・ケアハウス
- ・居宅介護支援事業所
- ・地域包括支援センター

施設の特長

終戦の翌年に、戦災者の方々を支援するために設立された組織を源流とし、現在では春日井市、豊田市、大府市において高齢者・障害者・児童の方々を対象に全38事業所を運営しています。「春緑苑」は「地域の期待に応え信頼される福祉の道を歩む」を信条に、入居者様一人ひとりの個性や生活リズムに合わせた個別ケアを行い、地域の皆様に愛される施設を目指しています。



介護のICT化で、利用者も家族も職員も安心・安全な職場に

当施設は、全居室に見守り支援システムを導入しています。ベッド下のセンサーが、利用者様の睡眠の深さや呼吸、脈拍などを検出・測定し、職員が携帯するスマートフォンやタブレットと連動することで、利用者様の現在の様子をリアルタイムで確認することができます。これまで手書きで行ってきた記録の入力もスマートフォンやタブレットでできるようになり、職員同士や他職種への連携もスムーズになりました。業務の負担を減らすだけでなく、ご利用者様やご家族様にも安心していただける、きめ細やかなケアを実現しています。



資格取得支援とワークライフバランスで職員をサポート

資格取得支援制度の一環として、外部研修に出かけることなく法人の本部で資格取得のための勉強ができます。各種資格取得の際は費用の一部を補助したり、法人独自で「介護福祉士支援講座」を開いて職員の学びへの意欲を幹旋したりと、キャリアアップのためのサポートが充実しています。職員のスキルを上げることで、ご利用者様へのよりよい介護サービスへと還元していくことが目的です。

また、年に1度5連休が取得できるといったワークライフバランスも魅力です。休みの希望も比較的通りやすく、職員にとって長く働ける職場環境が整っています。



職員紹介

勤務年数 3年
 趣味 ドライブ
 性格 マイペース

Comment

近所におじいちゃんやおばあちゃんが多く暮らす地域で育ったこともあって、中学生くらいから福祉に関わりたいと思うようになりました。その後大学で福祉を専攻し、ICT化が進んでいることと、資格取得の支援が充実していることなどが決め手となり「春緑苑」に入職しました。ようやく3年が経ちましたが、最初のころはやりたいことはあるのに思うようにできなくて、自分の実力不足に悩んだこともありました。しかしだんだんと仕事の段取りが掴めてきたことで、気持ちや行動に余裕が生まれ、今では自分らしく働けるようになってきたと思います。

試行錯誤する日々ですが、やはりご利用者

様からいただく「ありがとう」の声や、ふとしたときに見せてくださる笑顔には、いつもやりがいを感じています。「春緑苑」ではご利用者様に楽しんでいただける行事やイベントなどをよく企画するのですが、そのときはいつもと違う表情を見せてくれたり、「楽しいね」と喜んでくれたりするんです。準備は大変ですが、その表情を見ると「また頑張ろう!」という気持ちになれます。

今後はもっと経験を積んで、キャリアアップも目指したいです。また、施設には「チューター制度」があるのでその勉強もして、後輩のよき相談役として支えられるように頑張りたいです。

一日の業務の流れ

- 6:00 出勤
- 7:00 起床まわり、朝食介助
- 9:00 排泄介助
- 10:00 おやつ、水分提供
- 11:00 昼食準備
- 12:00 昼食介助
- 12:30 自身の昼食、休憩
- 13:30 入浴介助
- 15:00 ミニレク・個別ケア
洗濯物たため
- 16:00 退勤、帰宅



愛知県福祉人材センターからのお知らせ

～あなたに合った福祉の仕事を紹介します！

愛知県福祉人材センターをご存知ですか？～

福祉人材センターは、福祉に関する無料職業紹介事業や、福祉の職場で働いている人々のスキルアップや資格取得等の就労支援に関わる事業など、福祉人材の確保と養成を行う機関です。

また、保育士の転職や現場復帰を専門的に支援する、保育士・保育所支援センターも併設しています。



「福祉の仕事がしたい!」 「働く人を探したい!」

「福祉人材無料職業紹介所」へどうぞ!

「職場の人と話してみたい!」

「福祉の就職総合フェア」へどうぞ!

「スキルアップ
したい!」

「社会福祉関係職員研修・講習会」「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」へどうぞ!

「ケアマネージャーに
なりたい!」

介護支援専門員になるための試験や各種研修を行います。

「相談支援専門員、サービス管理
責任者、児童発達支援管理責任者
になりたい!」

相談支援専門員、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者になるための研修を行います。

スキルアップのための研修や講習会にぜひご参加ください。

○「社会福祉関係職員研修・講習会」

就業して間もない職員向けの「基礎研修」や、各分野にあわせた「課題別研修」を行っています。福祉職員の基礎的な知識や様々な課題についての研修となりますので、スキルアップにご活用ください。

○「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」

福祉の全分野に共通して求められる能力を習得するための研修として、「初任者」、「中堅職員」、「チームリーダー」、「管理職員」の4コースを行っています。

福祉職員のキャリアの進路・道筋(キャリアパス)に応じた資質向上を段階的・体系的に行うことができますので、職員研修などにご活用ください。

※「福祉のお仕事」のホームページからも求職票登録ができます。

福祉のお仕事 検索



愛知県保育士・保育所支援センター

♪ いてっらしい おかえりの おてつだい ♪

お近くに、これから保育を目指す方、保育に復帰したい方はいませんか？
愛知県保育士・保育所支援センターでは、専任のコーディネーターが、保育への就職・復職のご相談に応じます。その他保育に関することなら何でもお気軽にご相談ください。



- ◆ 保育士の相談支援
- ◆ 保育所の相談支援
- ◆ 就職支援・マッチング
- ◆ 研修の企画実施
- ◆ 就職フェアの開催

愛知県保育士・保育所支援センター

TEL 052-212-5519

〒461-0011 名古屋市東区白壁1-50 愛知県社会福祉会館5階

介護福祉士等の届出制度

介護の仕事から一度離れても、再び介護の仕事で活躍できるように、様々なサポートを受けられる「届出制度」があります。介護福祉士等の資格をお持ちの方は、愛知県福祉人材センターへの「届出」をお願いします。

対象資格・研修	介護福祉士	介護職員 初任者研修	介護職員 実務者研修	旧ホームヘルパー 養成研修1級・2級課程	旧介護職員 基礎研修	入門的研修
---------	-------	---------------	---------------	-------------------------	---------------	-------

登録はこちらから➡



せっかくの、資格 検索

愛知県福祉人材センター 名古屋市東区白壁一丁目50番地 愛知県社会福祉会館 5階 TEL(052)212-5519
URL : aichi-fukushi.or.jp/intoro/jinzai/index.html

平日は、午前9時から午後5時まで(福祉人材無料職業紹介所は、第2・4土曜日も午前10時から午後4時まで)窓口を開設しています。どうぞお気軽にお越しください。



●交通機関

地下鉄

■名城線「名古屋城」下車(2番出口)……………徒歩約10分

名鉄

■瀬戸線「東大手」下車……………徒歩約6分

市バス

♀名古屋駅から10番乗り場 基幹2「清水口」下車……………徒歩約2分

♀栄からオアシス21 3番乗り場 基幹2「清水口」下車……………徒歩約2分

♂栄からオアシス21 4番乗り場 幹栄1「清水口」下車……………徒歩約1分